



# 井上道義の 未来だった今より

## ♪よそ者

西部劇でなくとも今もある。外から来たものへの排他性。でもそのほとんどは時間が経つと、解消される。宗教に絡められ、違いがことさら際立たせられない限り、淘汰されて消えるか、混在という形で。その時間がどの位かは分からない。

セイタカアワダチソウという黄色い米国原産の草の繁殖が一時日本中で騒がれ、今は話題にならない。地中にネズミがいなくなったからとか、自分の出す毒に成長が抑制されたとか言われている。逆に今、日本のどこにでもあるイタドリという草が、英国に観賞用として輸入された後で、家を壊す勢いで伸びて話題になっている。最近日本からそれを食べる昆虫を英国に入れる事に決めたそうだ。考え方によっては害虫の輸入だ。

日程左様に世の中は絡み合っているから、政治家は大変。しかし、落というのは文字通りの海岸であれ、人工衛星が回って

いる地上400\*の宇宙との渚であれ、国境などの文化の渚であれ、そこは最も面白い所。そこに生きる生き物はストレスに打ち勝つ強さと、自己防衛の知恵が要る。

アンサンブル金沢は長い歴史を持つクラシックの神髄を、北陸という極限的異文化の地で花と咲かせている。指揮者やソリストばかりでなく楽団員も強い異人さん？が出たり入ったりするし、ウィーンなどと言わずとも他と比較して演奏環境も一定ではない。こんな渚の感覚は実はこの井上道義も、5歳から感じていた。「何かは僕の深いものずれている」と。今でも、ハタと気付くと途方に暮れて世の中からバイバイしたくなる。

でもこれってどうやら世界中、自己というものを見つめれば見つめるほど感じる、とっても普通の人間の感覚なんだと知ってから長い。

(オーケストラ・アンサンブル) 金沢音楽監督

いしかわスクエア

### 通信講座の受講者募集



朝日カルチャーセンター 朝日JTB-交流文化塾

通信講座の受講者を募集中です。作品提出は月1回、受講料は6カ月、教材費込み。  
 ◇文章教室 8000字の作品を元朝日新聞記者の講師陣が添削。監修は「天人人語」元筆者の栗田巨氏。2万5000円。  
 ◇新聞コラムを読み考える 朝日新聞のコラムを題材に自分の考えを簡潔に文章にする力を養う。1万8600円。  
 ◇エッセイを書く 作家や記者が指導する7クラス。2万1千円ほか。  
 ◇はじめての俳句/はじめての短歌 初心者向けに基礎から指導。1万9900円。  
 ◇俳句教室/短歌教室 俳句は金子兜太、稲畑汀子氏が監修。短歌は馬場あき子、佐佐木幸綱氏が監修。1万9900円ほか。  
 ◇漢文入門 高校教科書と講師オリジナルテキストで基本から学ぶ。2万8000円。  
 ◇哲学のすすめ 中村昇・中央大学教授が講師。身近なテーマで学ぶ。2万2300円。  
 ◇水墨画のはがき絵 墨と顔彩で描いた作品を、大月紅石氏が添削。2万2千円。  
 ◇総合書道/自由研究書道 入門から上級レベルまで指導。1万7400円ほか。  
 このほか◇世界史◇古文書◇聖書◇株式◇文芸創作入門◇小説創作◇童話◇自分史◇川柳◇漢詩を作る◇英文翻訳◇英語俳句◇自由英文文◇写真など約40講座があります。  
 資料請求先 03・33344・2527(日曜・祝日は休み)。〒1663・0278新宿住友ビル私書箱21号 朝日カルチャーセンター | 朝日JTB・交流文化塾  
<http://www.asahiculture.com/tsu> shin

く、次いで歳々学齢前187件(28%)、3歳未満が142件(21%)などとなっている。虐待をした側は、実母が407件で6割を占め、実父209件(31

◆九谷吸坂窯展 17日までの10、17時、加賀市吸坂町の裕伊之助美術館(0761・72・0872)。晩年、加賀市に移り住んで九谷焼の制作に打ち込んだ画家に学んだ裕絃一館長と

◆ささえまつり 15日から月15日まで、穴水町内の飲食店で、ささえのフルコース(3990円)などの料理を提供する。フルコースは要予約。「まいもんまつり」ののほりが参加店の目印。問い合わせは同町観

**HABガイド** 12日

サッカーW杯アジア最終予選 オーストラリア×日本(午後6時30分~9時)  
 4大会連続出場を目指す日本。第3戦はグループBで最も危険な相手、オーストラリア。昨年のアジアカップ決勝の苦しい戦いを経験した本田圭佑らが、今度は敵地で相手DFを翻弄するか?

立 県高野連招待試合(10日・県慶心15-9金沢西、慶心6-2星陵)

(danjo@pref.ishikawa.lg.jp)。問い合わせは同課(076・2625・4376)。